

試験検査成績書

第 LX90700006-1 号
令和元年8月5日

株式会社 ラングローブ 様

令和元年7月9日
ご依頼を受けました試験の結果は、下記のとおりです。

試験目的	除菌スプレーの殺菌効力試験
試験期間	令和元年7月9日～令和元年7月12日
特記事項	-----

株式会社 静環検査センター

静岡県藤枝市高柳2310番地
TEL 054-634-1000(代)

試料名 (製造年月日,ロットNo.等)	試験項目及び試験結果		
	<i>Escherichia coli</i> (大腸菌) CFU/mL	<i>Staphylococcus aureus</i> (黄色ブドウ球菌) CFU/mL	<i>Pseudomonas aeruginosa</i> (緑膿菌) CFU/mL
ジアクリア (生成器名:ジアフォース)	10未満	10未満	10未満
以下余白			

試験菌	接種量 ^{※1}	生菌数測定方法 ^{※2}
<i>Escherichia coli</i> NBRC3972	4.3×10 ⁶ CFU/mL	混積平板培養法(SCDLP寒天培地,35℃,72時間培養)
<i>Staphylococcus aureus</i> NBRC13276	2.7×10 ⁶ CFU/mL	混積平板培養法(SCDLP寒天培地,35℃,72時間培養)
<i>Pseudomonas aeruginosa</i> NBRC13275	2.8×10 ⁶ CFU/mL	混積平板培養法(SCDLP寒天培地,35℃,72時間培養)

試験方法

試料液に試験菌を接種し、30秒間経過後の試料を試験溶液とした。
試験溶液1 mLをSCDLP液体培地(9 mL)に接種し、攪拌後の1 mLをシャーレに分取しSCDLP寒天培地を用いて混積し、培養を行った。

※1 試料中の菌濃度とした。
※2 結果は培養後に出現した微生物集落の計測値から算出した。

当社の許可なく、本成績書の一部を複製し使用することを禁止します。